



坂出市立病院 CDE チーム活動紹介



当院は、2014年12月に新築移転をし、正面玄関から入ってすぐ右手に診察室と栄養指導室、フットケア室が隣接した糖尿病センターが設置されました。毎週火曜日と水曜日の午前中は、糖尿病看護認定看護師と糖尿病療養指導士によるフットケア外来を行っており、のべ400件/年の糖尿病を持つ患者さんの予防的フットケアを行っています。また、毎週火曜日午後からは、透析予防外来を行っています。

当院のCDE (Certified Diabetes Educator) チームは、日本糖尿病療養指導士資格を持っているスタッフの会として2003年10月に発足しました。

★活動内容★

- 毎月第2水曜日 14時～糖尿病教室
オリジナル資料を基に講義
- 毎月第2, 4水曜日 チーム定例会
- 糖尿病治療看護に関するひやりはっと事例の検討
- 学会発表

★CDE チームメンバー★

- 糖尿病専門医 2名
- 循環器内科医 1名
- 糖尿病看護認定看護師 2名
- リソースナース 10名
- 薬剤師, 管理栄養士, 検査技師 各1名
- 理学療法士 2名
(うち7名がCDEJ有資格者)

今年度は、CDE チームメンバーに、リソースナースとして卒後2～3年目の看護師4名が新しく入り、一緒にチームの活動を盛り上げてくれています。昨年度より、チーム内で勉強会を開始し、今月からは災害医療に関する勉強会を新たに行っていく予定です。

糖尿病教室では、オープニングとして、CDE チームメンバーが参加したNHKの“うどん体操”を行い、1回/年は健康フェスティバルやクイズ大会など、患者参加型の糖尿病教室となるよう、メンバー間で知恵をしまり、企画運営しています。



また、今年度からの新たな試みとして、坂出市内の学校、会社、町内会、医療施設等を対象に「出前講座」を始めました。この講座を通じて、糖尿病の一次予防を行うのが主な目的です。CDE チームの活動が院内だけでなく、院外にも積極的に活動の幅を広げ、微力ながら、地域で生活する人々の健康を守るお手伝いをしていきたいと思っています。

(文責：溝上 貴世美)